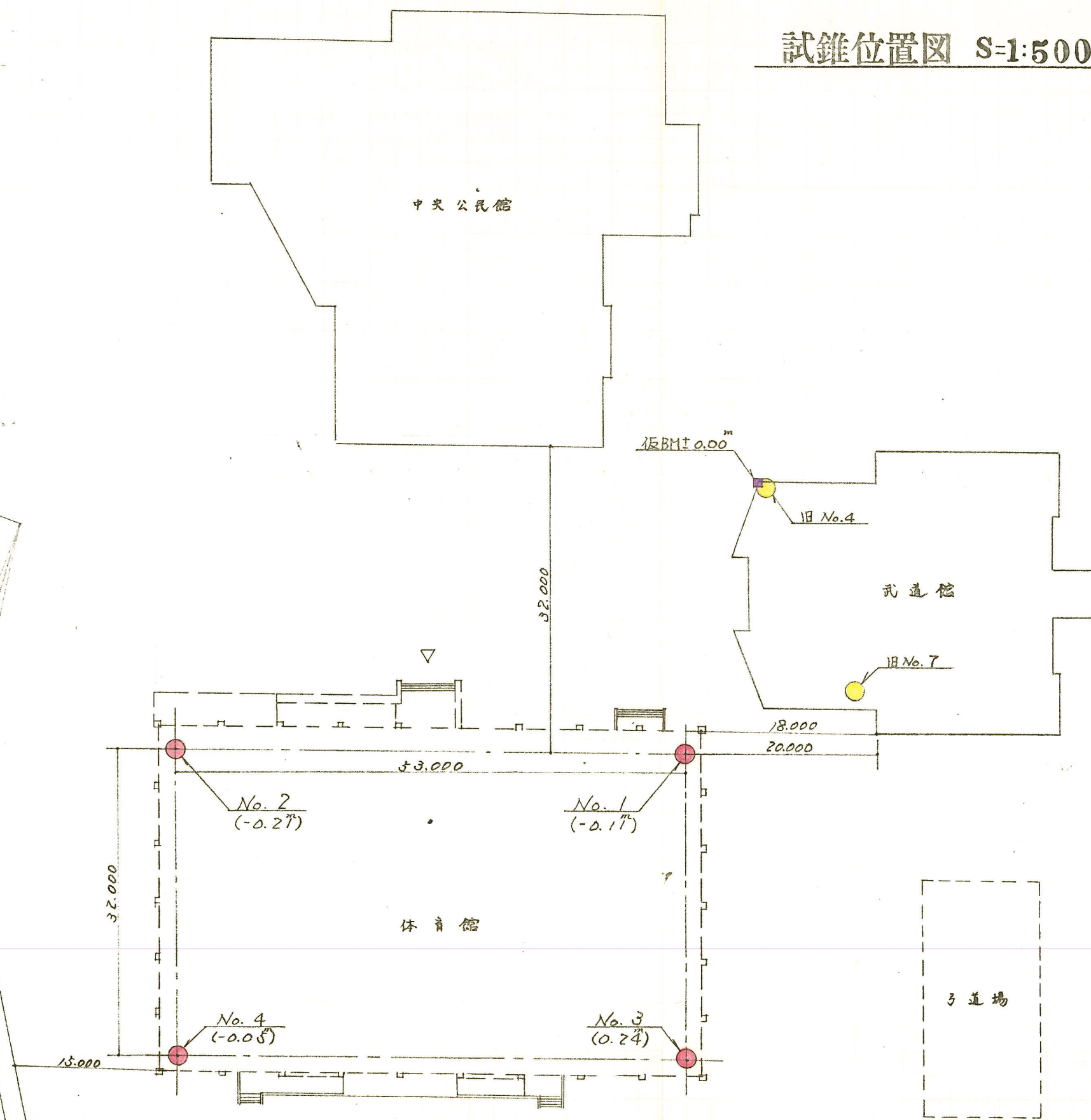


試錐位置図 S=1:500



体育センター地質調査委託工事 土質柱状図 (No. 1)

調査場所 鞍手郡鞍手町大字小巻

調査期日 自 月 日 至 月 日

孔口標高 仮B.M-0.11 (m)

孔内水位 GL-1.65 (m)

孔 径 66 (m/m)

総掘進長 6.00 (m)

使用機械 吉田 YSO-1

調査責任者 山口 勝利

作業担当者 藤田 義春

縮尺 1/100

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	土 質 名	色 調	記 事	水 位	コ テ 相 シ ン 対 シ ス 1 度	標 準 貫 入 試 験						標 尺 (m)							
										深 度 (m)	試 料 採 取	N 値 (回)	10cm 毎の 打 撃 数				N 値・—————						
													10cm	20cm	30cm								
	-0.61	0.50	0.50		埋 土		バラス・ブツ等の埋土			1.15	1	15	4	5	6	0	10	20	30	40	50		
1										1.45													1
2		2.00				乳 白	凝灰質			2.15	2	20	7	6	7								2
3										2.45													3
4	-4.21	4.10	3.60		風化砂質頁岩	黄 褐	含水量なし			3.15	3	36	6	13	17								4
5										3.45													5
6	-6.11	6.00	1.90		砂質頁岩	暗青灰				4.15	4	50/9	20	30/9									6
7										4.34													7
8										5.15	5	50/9											8
9										5.24													9
10										6.00	6	50/9											10
11										6.07													11
12																							12
13																							13
14																							14
15																							15
16																							16
17																							17
18																							18
19																							19
20																							20
21																							21
22																							22
23																							23
24																							24
25																							25

- 備考 1. 試料採取位置は、試料上端および下端の深度をもってあらわし土質試験試料には一連番号 (B-O-O) を付した。
2. 標準貫入試験において、打込みが規定の深さ30cmでない場合は、打込み回数を分子に、打込み深さを分母にとってあらわした。
3. N値が2のように分数表示の場合は、これを30cm貫入の場合に換算した値をプロットした。

調査場所 鞍手郡鞍手町大字小巻

調査期日 自 月 日 至 月 日

孔口標高 仮B.M-0.21 (m)

孔内水位 GL-1.20 (m)

孔 径 66 (m/m)

総掘進長 5.00 (m)

使用機械 吉田 YSO-1

調査責任者 山口 勝利

作業担当者 藤田 義春

縮尺 1/100

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質名	色調	記事	水位	相対 シシス1度	標準貫入試験						標尺 (m)						
										深度 (m)	試料採取	N値 (回)	10cm毎の 打撃数				N値・—————					
													10cm	20cm	30cm							
1							風化砂岩で棒状コア 採取できない 全体に空である 含水なし 透水性あり			1.15	1	50/20	20	30		0	10	20	30	40	50	1
2										1.35												2
3										2.15	2	50/12	40	10/2								3
4	4.71	4.50	4.50		風化砂岩	黄褐				2.27												4
5	5.21	5.00	0.50		風化砂質岩	黄褐				3.15	3	50/24	15	21	14/4							5
6										3.39												6
7										4.15	4	50/22	16	22	12/2							7
8										4.37												8
9										5.15	5	50/15	28	22/5								9
10										5.30												10
11																						11
12																						12
13																						13
14																						14
15																						15
16																						16
17																						17
18																						18
19																						19
20																						20
21																						21
22																						22
23																						23
24																						24
25																						25

- 備 考
1. 試料採取位置は、試料上端および下端の深度をもってあらわし土質試験試料には一連番号 (B-O-O) を付した。
 2. 標準貫入試験において、打込みが規定の深さ30cmでない場合は、打込み回数を分子に、打込み深さを分母にとってあらわした。

3. N値が2のように分数表示の場合は、これを30cm貫入の場合に換算した値をプロットした。

土質柱状図 (No. 3)

調査場所 鞍手郡鞍手町大字小巻

調査期日 自 月 日 至 月 日

孔口標高 仮BM + 0.24 (m)

孔内水位 GL - 1.10 (m)

孔 径 66 (m/m)

総掘進長 5.00 (m)

使用機械 吉田 YSO-1

調査責任者 山口 勝利

作業担当者 藤田 義春

縮尺 1/100

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	土 質 名	色 調	記 事	水 位	コ テ 相 シ ン 対 ス 1 度	標準貫入試験							標 尺 (m)						
										深 度 (m)	試 料 採 取	N値 (回)	10cm毎の 打撃数			N値・—————							
													10cm	20cm	30cm								
1							非常に硬岩で棒状コア 採取(コア長100%~ 200%) 亀裂多し 含水なし			1.15 1.20	1	50/5				0	10	20	30	40	50	1	
2										2.00 2.05	2	50/5											2
3										3.00 3.05	3	50/5											3
4										4.00 4.03	4	50/3											4
5	4.76	5.00	5.00		砂質頁岩	暗青灰				5.00 5.03	5	50/3											5
6																							6
7																							7
8																							8
9																							9
10																							10
11																							11
12																							12
13																							13
14																							14
15																							15
16																							16
17																							17
18																							18
19																							19
20																							20
21																							21
22																							22
23																							23
24																							24
25																							25

備考 1. 試料採取位置は、試料上端および下端の深度をもってあらわし土質試験試料には一連番号 (B-O-O) を付した。
2. 標準貫入試験において、打込みが規定の深さ30cmでない場合は、打込み回数を分子に、打込み深さを分母にとってあらわした。

3. N値が2のように分数表示の場合は、これを30cm貫入の場合に換算した値をプロットした。

体育センター地質調査委託工事 土質柱状図 (No. 4)

調査場所 鞍手郡鞍手町大字小巻

調査期日 自 月 日至 月 日

孔口標高 仮BM-0.05 (m)

孔内水位 GL-1.25 (m)

孔 径 66 (mm)

総掘進長 6.00 (m)

使用機械 吉田 YSO-1

調査責任者 山口 勝利

作業担当者 藤田 義春

縮尺 1/100

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	土 質 名	色 調	記 事	水 位	コテ相 シン対 シシ密 ス1度	標準貫入試験						標 尺 (m)	
										深 度 (m)	試料採取	N値 (回)	10cm毎の 打撃数				N値・—————
													10cm	20cm	30cm		
1							風化砂岩で棒状コア 採取できない 含水なく、透水性大			1.15	1	50/25	18	22	10/5		1
2										1.40							2
										2.15	2	50/15	26	24/5			
3	-2.95	2.90	2.90		風化砂岩	黄 褐				2.30							
										3.15							3
	-3.55	3.50	0.60		風化砂質頁岩	乳 灰	凝灰質			3.45	3	22	4	6	12		
4							非常に硬岩である。 棒状コア採取(コア長 100%~150%程度)			4.15	4	50/18	21	29/8			4
										4.33							
5										5.00	5	50/3					5
										5.03							
6	-6.05	6.00	2.50		砂質頁岩	暗青灰	含水なし			6.00	6	50/3					6
										6.03							
7																	7
8																	8
9																	9
10																	10
11																	11
12																	12
13																	13
14																	14
15																	15
16																	16
17																	17
18																	18
19																	19
20																	20
21																	21
22																	22
23																	23
24																	24
25																	25

- 備考 1. 試料採取位置は、試料上端および下端の深度をもってあらわし
土質試験試料には一連番号 (B-O-O) を付した。
2. 標準貫入試験において、打込みが規定の深さ30cmでない場合は、
打込み回数を分子に、打込み深さを分母にとってあらわした。
3. N値が2のように分数表示の場合は、これを30cm貫入の場合
に換算した値をプロットした。

地質推定断面図 H=1:300 V=1:100

標高(M)

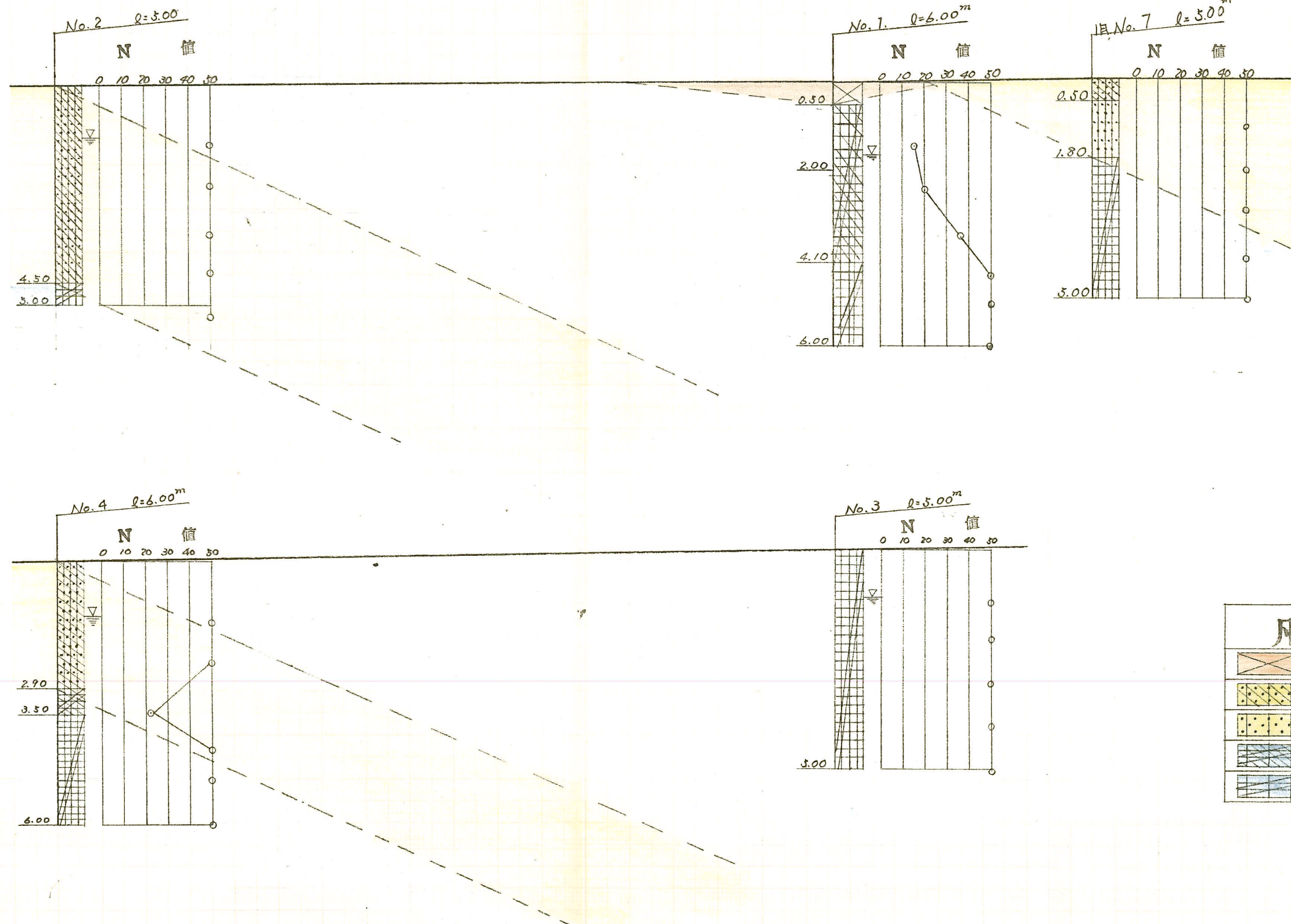
仮B.
±0.00

-5.00

標高(M)

仮B.
±0.00

-5.00



地質推定断面図 H=1:300 V=1:100

標高(M)

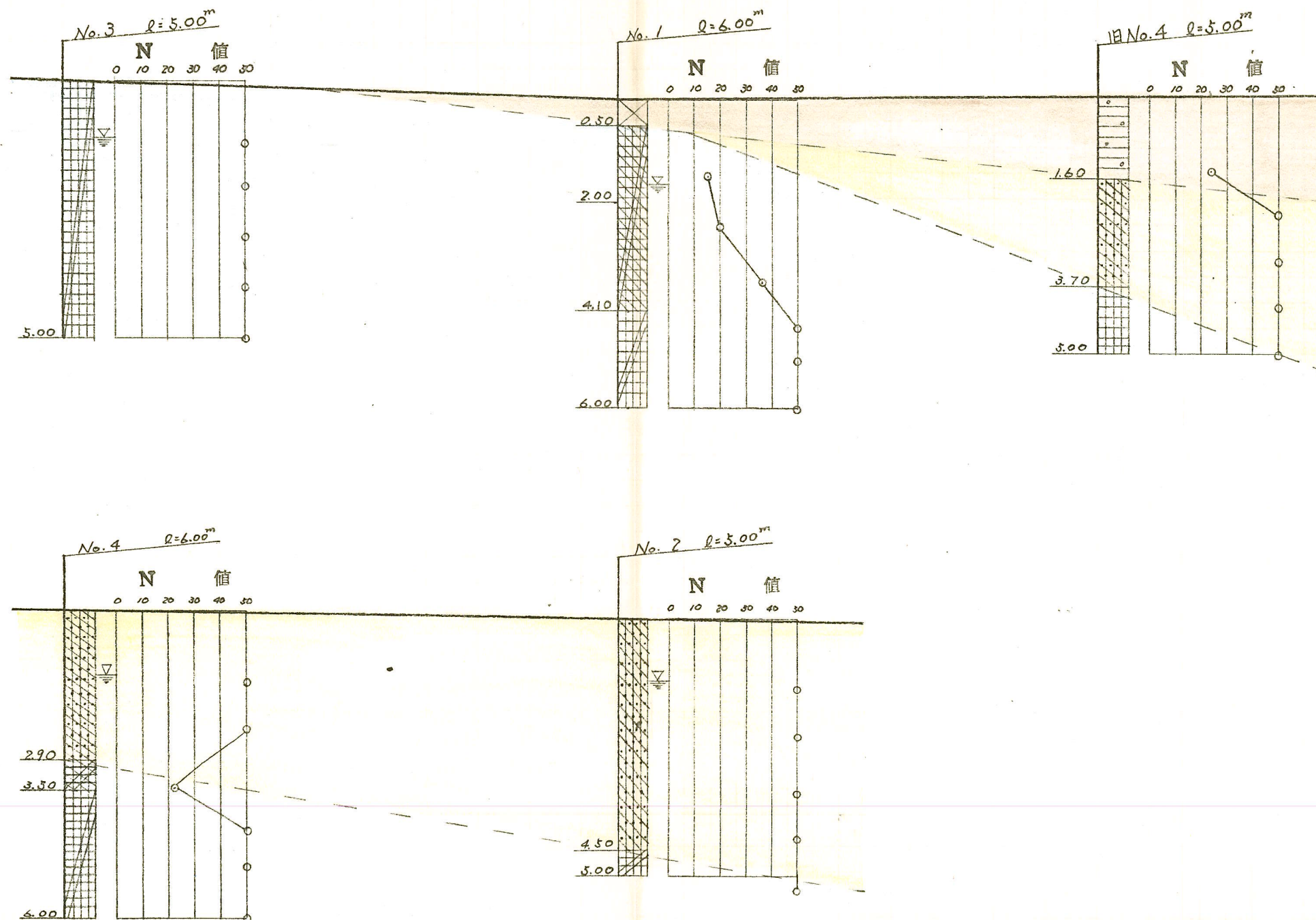
仮B.
±0.00

-5.00

標高(M)

仮B.
±0.00

-5.00



凡 例	
	埋 土
	粘 性 土
	風 化 砂 岩
	頁 岩
	風 化 砂 質 頁 岩
	砂 質 頁 岩